

現行システム全体像

想定で記載
(未確認)

凡例
 —→ 自動連携
 - - - → 手動連携

校務支援系



保護者への 連絡	学校評価 アンケート
出席簿？	デジタル ワークプレイ ス (教職員用)
ユーザ管理 (教職員)	ユーザ管理 (保護者？)
...	...

NAS(ネットワークHDD)

スクールマス ター zeus 通知表・ 要録	ファイル 共有
------------------------------------	------------

学習系



授業	課題提出
デジタル ワークプレイ ス (附属用)	デジタル ワークプレイ ス (大学用)
ユーザ管理 (教職員)	ユーザ管理 (児童生徒)
...	...



ファイル 共有	校内/法人内 ポータル？
------------	-----------------

バックオフィス系



勤怠管理	給与計算？
...	...

会計関連

...	...
-----	-----

総務関連

...	...
-----	-----



ガルーン

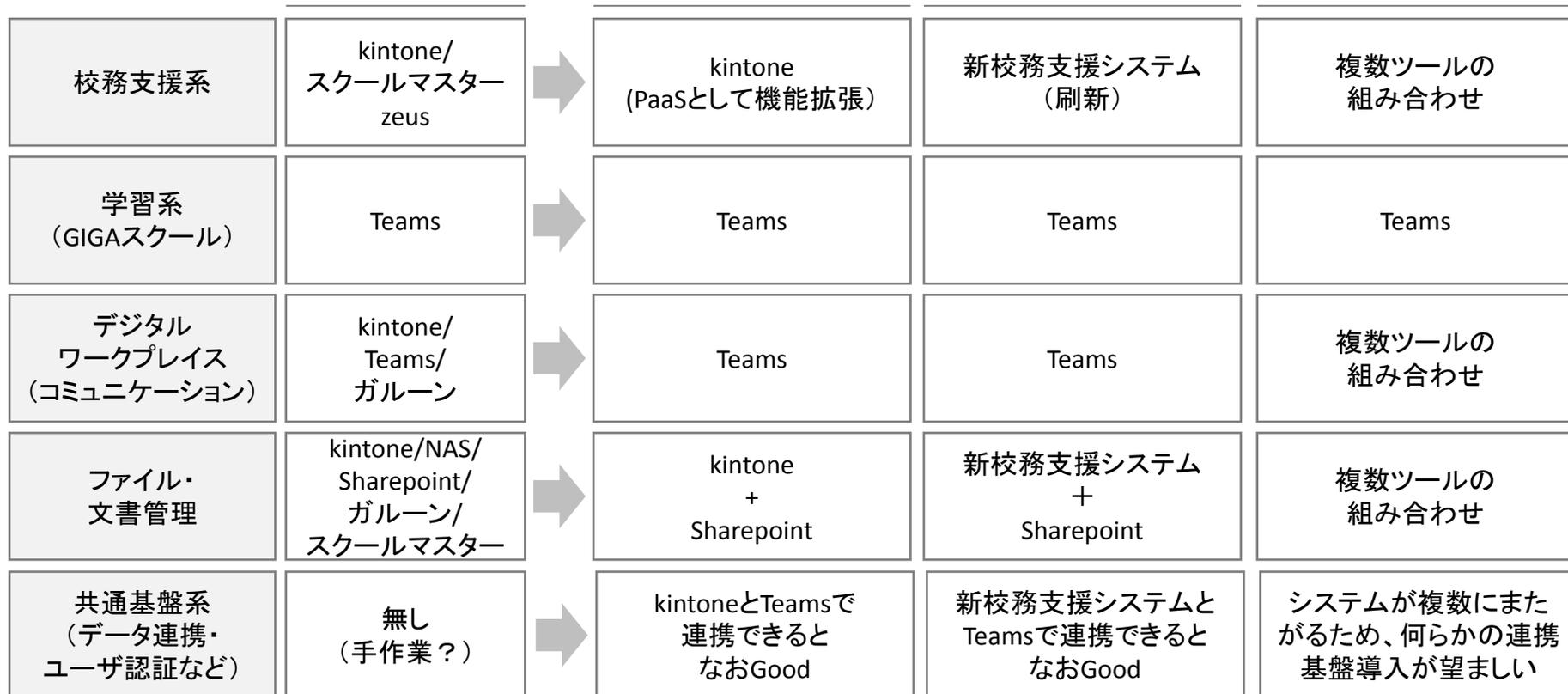
会議資料 共有	各種申請
------------	------

現行システムに関する課題(若林の想定)

分類	課題	概要説明	検討の方向性案
機能配置①	システム間で機能重複	デジタルワークプレイス(コミュニケーション)が複数システムに存在し利用が煩雑では？	目指すシステム像で最適な機能配置を設計し、集約・統合
機能配置②	文書・ファイル管理の分散	ファイルや文書管理が複数システムに分散しており何がどこに置いてあるのかわからず非効率では？	目指すシステム像で最適な機能配置を設計し、集約・統合
ユーザID管理	ユーザID管理のメンテナンス負荷	教職員、児童生徒のユーザID管理が手作業で負荷や人為的なミスが発生している可能性	(費用感が見合うなら)データ連携、ユーザ認証基盤の導入を検討 企業ではOktaなどクラウド型のID管理・統合認証基盤も利用している
今後のシステム拡張	付け足しのシステム拡張	必要な機能やシステムを都度付け足してきたため？、システム間の役割(機能配置)が曖昧で、今後必要な機能をどのシステムで拡張するかが不明瞭(判断に困る)	最適な機能配置を検討すると共に、ざっくりでもシステム化の基本方針を策定しておく
IT企画・運用の体制	システム全体設計や運用体制が不十分(特に企画)	運用サポートスタッフ(xx支援員)はいても、大学法人内にIT企画や運用設計を行う人員がない？	教員はあくまでシステム利用者(ユーザー)なので、法人本部や事務職で専門性のある人材雇用/育成を検討する
非機能要件	環境など	端末利用やセキュリティなど	システム化の基本方針で！

(領域別) 論点整理

- 学習系のTeamsについては変更しない想定で組み立てていく
- 一番の論点はkintoneをPaaSとして位置づけ、校務系の機能を拡張していくのか、それとも最新の校務支援システム(SaaS)でもっと最適なツールが存在するのか
- 今後の機能拡張を含め法人全体のT企画・運用体制から現実的な方向性を見出す



目指すシステム全体像

校務支援系

学習系

バックオフィス系

前述のモデルも参考に
ここの構成や機能配置
をどうするか？
で方向性が決まる

Teams



授業

課題提出

デジタル
ワークプレイ
ス
(附属用)

デジタル
ワークプレイ
ス
(大学用)

ユーザ管理
(教職員)

ユーザ管理
(児童生徒)

...

...

SharePoint



ファイル
共有

校内/法人内
ポータル？

ジョブカン



勤怠管理

給与計算？

...

...

会計関連

...

...

総務関連

...

...

ガルーン



会議資料
共有

各種申請

データ連携基盤

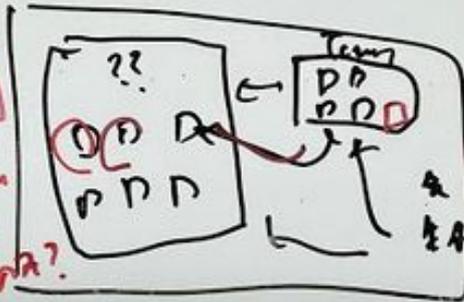
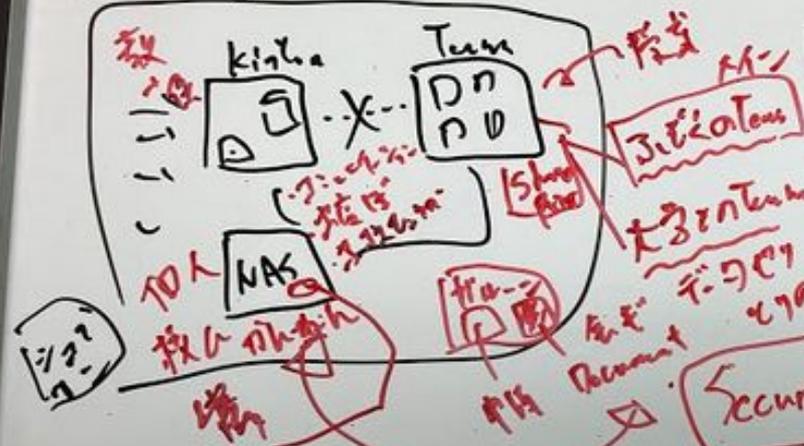
ユーザ認証基盤

システムインフラ(ネットワーク含む)

共通基盤

現状 2つの全体像

→ 対応の整理



Security

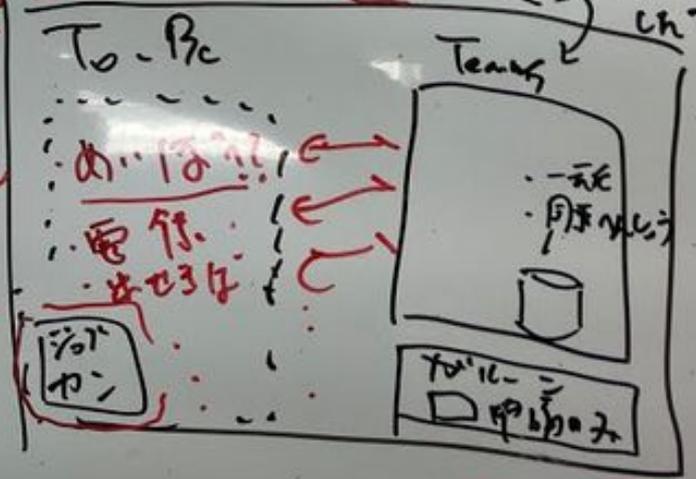
A? B? C?

校の学習をどう

面	k:	A	B	C
①	○	○	○	△
-	-	-	-	○
.
.
.
.
.
.

保丁音
紅いおひし
おきん

Music



77-7279-
D...
おきん!!

システム開発以降のご参考

移行の検討範囲と方針例

移行には業務/システム/データ移行の3つに分類し、本プロジェクトにおける検討範囲と方針を定義する。

分類	一般的な実施内容	プロジェクトでの実施方針例
業務 移行/切替	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新業務開始に伴って社内外の関係者へ変更内容を説明/教育し、各種調整を行う ✓ 切替時に必要な業務対応を整理し、関係者へ説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新業務開始に伴う説明/教育はユーザトレーニングの中で実施する ✓ <u>切替についてはデータ単位で業務/システム切替を検討する</u>
システム 移行/切替	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 旧システムから新システムへの切替時に必要なシステム対応を整理し、関係者へ説明する(I/F切替、旧システム停止など) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ <u>予算策定/着地・実績毎に本書で業務/システム切替を検討する</u>
データ移行	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 新システム稼働に必要なマスタ/過去データを旧システムから移行する ✓ 既存システムのマスタデータクレンジングを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 過年度のデータは移行せず、必要に応じて旧システムや資料を参照する ✓ マスタデータのセットアップについては本番導入作業の一環で実施する(*) ✓ <u>マスタデータクレンジングは対象データごとに実施方法を検討する</u>

(*) 自動でI/Fするマスタについては初回ジョブ実行でデータを登録する

テスト方針例

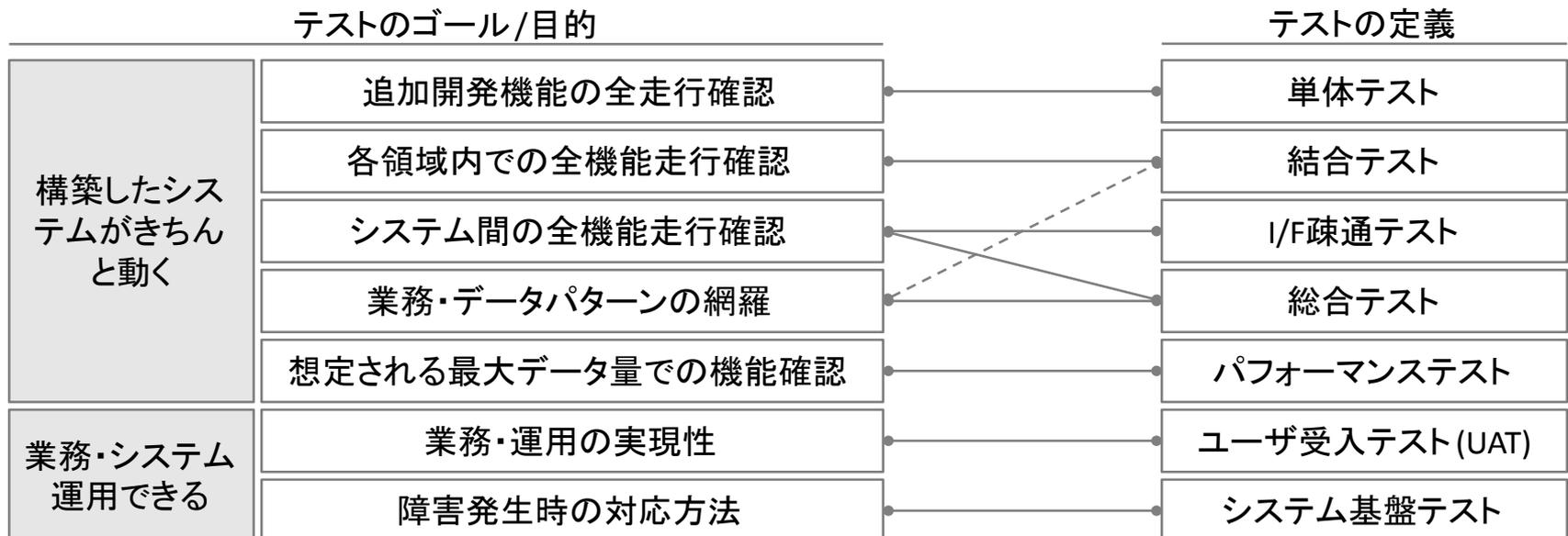
テストの目的とテストの種類。

テスト全体の目的

テストの目的は業務・システム要件に則って設計・開発したシステムが想定通りに動作していることを検証し、最終的に新業務が遂行可能であることを担保すること

各テストの目的と定義

担当領域ごとの役割分担 / 責任範囲で品質を担保し、段階的に検証範囲を広げていくことで品質リスクを低減するため、テスト工程を7つに分類する。



テスト方針例

テストの目的とテストの種類。

テストの定義		テスト実施概要
単体テスト	機能	各プログラムが設計書通りに正しく機能することを検証する(ソースコード上の全ての条件分岐を網羅する)
	権限	権限設定/オブジェクト単位で正しく権限制御されていることを検証する(できる/できないことの両方を確認)
結合テスト		各システム内で機能間の連携が仕様通りに動作し、システム処理/データの整合性が取れていることを検証する
I/F疎通テスト		ジョブ実行は行わず、起動用のスクリプトや処理プログラムをマニュアルで起動し、データ出力/取込を検証する
総合テスト		本番相当の業務シナリオ/データバリエーションで全システム横断での機能検証を行い、システム品質を担保する
パフォーマンステスト		パフォーマンスが懸念される機能に対して測定・チューニングを行う
ユーザ受入テスト(UAT)		本番相当の業務シナリオ/データバリエーションで全システム横断での機能検証を行う(システム外の業務を含む)
システム基盤テスト		H/WやN/W、S/Wに障害が発生した際のリカバリ手段が正しく機能する事を確認する

テスト方針例

テストの目的とテストの種類。

